

さらなるクリーン化のための

異物不良ゼロを目指すクリーンルーム維持管理と 作業員指導のノウハウ

◆日時：2019年9月18日(水) 10:00～16:30 ◆受講料：(消費税等込) 1名:48,600円
◆会場：連合会館 402号室 同一セミナー同一企業同時複数人数申込の場合 1名:43,200円
(東京・JRお茶の水駅下車 徒歩約5分)

チリ・ホコリの実態と低減対策、クリーンルームの維持管理、正しい清掃、 作業員指導のノウハウ、具体的静電気対策について 動画を交えて解説する特別セミナー !!

【講師の言葉】

クリーンルームがあるからと言っても、製品のチリ・ホコリに起因する異物不良がなくなる訳ではない。チリ・ホコリの効果的な対策に必要なものは作業室の「維持・管理・運用」のノウハウである。クリーン化の正しい知識がないと簡単にはチリ・ホコリはゼロにはできない。

今回のセミナーは、チリ・ホコリ、即ち塵埃の実態や挙動について動画も交えて本質を説明する。また、塵埃を簡単に低減させる方法について考え方と対策方法を述べ、クリーンルームの維持管理の方法について説明する。

また、正しい掃除・清掃の方法を示し、その理由も明らかにする。さらには作業員指導の対応方法やノウハウについても私見を述べる。一方、静電気対策についても具体的な対策とガイドラインを提唱し、簡単にできる静電気対策にも明らかにする。

【予備知識】 特にないが、現場でクリーン化対策に苦慮している方

【習得知識】 明日から具体的に実行できるクリーン化の知識

- | | |
|-----------------|------------|
| 1) クリーンルームの維持管理 | 2) クリーン化技術 |
| 3) 作業員の教育 | 4) 清掃方法 |
| 5) 静電気対策 | |

◆セミナーお申込要領

●申し込み方法

- ・弊社ホームページの申込欄又は、FAXかE-mailにてお申し込みください。
- ・折り返し、受講票、請求書、会場案内図をお送り致します。
- ・開催日の7日前以内のキャンセルは、お受け致しかねますので、必要に応じ代理の方のご出席をお願いします。
- ・開催日の7日前以内のキャンセルの場合、受講料の全額を申し受けます。

●お支払い方法

受講料は原則として開催前日までにお支払い願います。経理上、受講料のお支払いがセミナー開催後になる場合は、お支払日をお知らせ願います。振り込み手数料は御社の御負担にて願います。

●申込先



(株)TH企画セミナーセンター

〒108-0014 東京都港区芝5-30-1-210

TEL:03-6435-1138

FAX:03-6435-3685

E-mail:th@thplan.com

検索 TH企画 → サイト内検索 0918 (開催日)

詳細、その他のセミナーは、ホームページをご覧ください。

<http://www.thplan.com/>

セミナーご案内 関連部署へご回覧願います

◆プログラム◆

【講師】 クリーンサイエンスジャパン

代表 工学博士 園田 信夫 先生

(クリーン化技術コンサルタント、静電気対策技術コンサルタント)

1. 異物の種類と判定の仕方

- | | | |
|-----------|-------------|---------|
| (1) 頭髪・睫毛 | (2) 作業室内のゴミ | |
| (3) 皮膚 | (4) 無塵服の汚れ | |
| (5) 金属片 | (6) 繊維 | |
| (7) 指の汚れ | (8) 浮遊塵埃 | (9) その他 |

2. 動画で見る塵埃の流れ

- (1) 落下塵の動き
- (2) 気流発生時の塵埃の飛散
- (3) 足踏み時の塵埃の飛散
- (4) その他

3. 塵埃とクリーン化の基本

- (1) 発塵はなぜ起こるか
- (2) 人の動きと発塵数
- (3) クリーンルームでも大きい異物はある
- (4) ドアの開閉と気流の発生
- (5) 床からの気流の舞い上がり
- (6) 作業員からの発塵
- (7) 微小異物の付着持込みと発生

4. クリーン化のガイドラインと維持管理

- (1) とりあえず出来る簡単な塵埃対策(例)
- (2) クリーン化の4原則
- (3) 塵埃対策の考え方の基本とは
- (4) 異物の発生源にモノ忘れがある
- (5) 非クリーンルームでのクリーン化アプローチ
- (6) クリーン化のガイドライン
- (7) どのような対策が必要か

5. 監査、クリーン化巡視の対応

- (1) 監査員はここを見る
- (2) 監査の一例、専門の監査員はここも見る

6. クリーン化の具体策

- (1) 飛散による再付着
- (2) 気流制御で除塵効率が約2倍に
- (3) 粘着ローラーの異物除去効果

- (4) エアシャワー内で捕獲した毛髪・獣毛
- (5) 除塵工程から着荷工程までのレイアウト
- (6) 除塵ブースのイメージ

7. 静電気対策

- (1) 製造工程での静電気トラブル
- (2) 静電気と湿度の関係とは?
- (3) 静電気対策のコンセプト
- (4) 器具備品の静電気対策一例
- (5) 静電気管理基準値のガイドライン

8. 製造現場でのクリーン化技術

- (1) 持ち込み品の管理
- (2) ゴミが見つかり易い隠れたところ
- (3) 装置と設備の注意点
- (4) 成形・塗装工程の汚染リスクとクリーン化ポイント
- (5) その他

9. クリーン化作業員の教育

- (1) クリーン化教育の重要項目
- (2) クリーンルームに入ってはいけない人とは
- (3) 作業員の衛生管理の基本
- (4) 6Sの見直しと新6S

10. 清掃方法の基本

- (1) 清掃の種類と用具、特徴は?
- (2) 掃除の方法(常識的な考え方が基本)
- (3) その他のチェックポイント
- (4) 清掃原則と周期
- (5) 各清掃方法の除去効果
- (6) 拭き掃除は一方に
- (7) 窓枠の拭き掃除と異物残り
- (8) 清掃後の異物・塵埃のチェック
- (9) LED光源を用いた異物・塵埃の見え方
- (10) 塵埃のモニタリングおよび可視化の方法 など

(注)項目は変更する場合があります。

●申込書 ・2019年9月18日(水)「異物不良ゼロを目指すクリーンルーム維持管理と作業員指導のノウハウ」

会社名	〒	住所
TEL		FAX
正式所属		正式所属
受講者名		受講者名
E-mail		E-mail
振り込み 予定		通信欄